

庄内

見どころ&味覚満載!
秋の庄内路

縦長の山形県のうち、日本海に面し、北に鳥海山、東に月山を望む地域が庄内エリア。古くから海運で栄え、文化的、歴史的な見どころもたっぷり。海の幸も山の幸もそして温泉も楽しめる、いざ庄内へ!



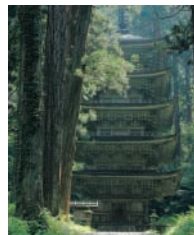
酒田市の山居倉庫。櫟の木は西日を遮り快適



中世以降、修験道の場として白衣の行者たちで賑わった山岳信仰の霊山。随神門、国宝の五重塔を経て、山頂まで特別天然記念物の杉並木のある2446段の石段が通じている。



月山・羽黒山・湯殿山の三山の合祭殿



羽黒山にある国宝・五重塔。杉林に漂と建つ



どこまでも広がる庄内平野は農産物の宝庫



毎日14時から2階の大広間で華やかな舞を楽しめる

江戸時代より開業し、国の登録文化財に指定された料亭を修復。随所に料亭の面影をたたえる楼内では、相馬樓酒田舞娘の踊りが楽しめる。

酒田市日吉町一丁目舞娘坂 TEL.0234 (21) 2310
HP: <http://www.somaro.net/>

華やかな舞で
豪商気分を体験
相馬樓 そうまろう



罐の蔵では
雛人形のコレクションを展示



歴史的な建築物と
庄内の文化を満喫
致道博物館 (ちどうはくぶくかん)

幕末に建てられた藩主の隠居所「御隠殿」の一部が残り、四季が美しい酒井氏庭園を観ながら抹茶をいただける。移築された洋風建築や古民家などには中に入って鑑賞することができる。

鶴岡市家中新町10-18
TEL.0235 (22) 1199

HP: <http://www7.ocn.ne.jp/~chido/>



明治14 (1881) 年建築の旧西田川郡役所。重要文化財



湯殿山麓、田麦俣地区から移築した萱屋根の多層民家。重要文化財

民家内には生活の中心だった大きないろり



ANAのフライト
東京～庄内 (4往復)
千歳～庄内 (1往復)

庄内空港

酒田市と鶴岡市のほぼ中間に位置し、1991年10月開港。ターミナルビルは庄内米のやわらかい曲線をモチーフにデザインされている。





本間家の別荘を美術館として開放。四季折々に表情を変える庭園、鶴舞園も魅力的

酒田 豪商の気概と繁栄の歴史を今に伝える

「本間様には及びもないが、せめてなりたや殿様に」と謡われた日本一の大地主・本間家や北前船で栄えた湊町。「西の堺、東の酒田」といわれる繁栄をみせた。豪商の栄えた土地ならではの風物を楽しみたい。



旧本邸は武家屋敷の書院造と商家造が一体に

豪商が築いた文化を見る

本間美術館・本間家旧本邸

(ほんまびじゅつかん・ほんまけきゅうほんてい)

旧本邸は三代目光丘が幕府巡見使の本陣宿として建築し、庄内藩主酒井家に献上。その後拝領し居宅としたもの。美術館の本館と庭園は四代目光道が酒井候を迎えた別荘。

本間美術館 酒田市御成町7-7 TEL.0234 (24) 4311
HP: <http://www.homma-museum.or.jp/>
本間家旧本邸 酒田市二番町12-13 TEL.0234 (22) 3562
HP: <http://www2.ocn.ne.jp/~hommake/>

迫力たっぷりの土門ワールドに浸る

土門拳記念館 (どもんけんきんかん)

酒田出身、「古寺巡礼」や「筑豊のこどもたち」などの名作で知られる、リアリズム写真を確立した写真界の巨匠。その故土門拳氏の全作品を収蔵し、保存をはかりながら順次公開している。

酒田市飯森山2-13 (飯森山公園内) TEL.0234 (31) 0028
HP: <http://www.domonken-kinenkan.jp/>



2007年カレンダー

『大和路』

代表作「古寺巡礼」シリーズから大和路を厳選したカレンダーは、9月より発売予定 1,700円



即身仏と厳かに対面 海向寺 (かいこうじ)

1150年前に開かれた古寺。251年前の忠海上人、184年前の円明海上人が即身仏となり、祀られている。

酒田市日吉町2-7-12
TEL.0234 (22) 4264



即身仏堂で約20分の説明を受けながら拝観できる

今も現役の米の貯蔵庫

山居倉庫 (さんきょそうこ)

明治26 (1893) 年に舟の積み下ろしに便利な最上川と新井田川に挟まれた現地に建てられた米穀倉庫。庄内米歴史資料館やお米ギャラリーもあり、米どころ庄内の歴史を実感できる。



当時の最高技術で作られた倉庫。現在も庄内米を保管する
検査風景や米俵かつぎの様子をほぼ等身大の人形で展示

庄内の味を存分に味わえる料亭

香梅咲 (かめざき)

江戸時代の安政年間 (1854~60) 創業、150年余の歴史をもつ老舗料亭。旬の山海の幸を取り入れた料理を堪能したい。

酒田市日吉町1-3-16
TEL.0234 (23) 3366

HP: <http://www6.ocn.ne.jp/~kamezaki/>



お昼のコース。写真は ¥3,000の例

出雲大社80代宮司 千家氏による扁額



NHKの連続テレビ小説「おしん」の舞台にもなった
酒田市山居町1-1-1
HP: <http://www.sakata-kankou.gr.jp/yumenokura/>

鶴岡 城下町のたたずまいが美しい

酒井家が居城とした鶴ヶ岡城跡

鶴岡公園 (つるおかこうえん)

市の中心部に位置し、古い石垣や樹齢数百年の樹木が往時を偲ばせる。四季の花々が美しい。

大宝館は大正天皇即位を記念した洋館。館内では鶴岡出身者などの資料を展示



穀物米で作った穀物パン(上)、自慢の百けん濠ランチ(下)



水辺に建つレストランは学校関係者にももちろん、市民にも人気
鶴岡市馬場町14-2
TEL.0235 (29) 0888

体によいものにこだわったメニュー
創作料理
水の食卓 百けん濠
慶応大学研究棟がある鶴岡タウンスキンバス内のレストラン。庄内浜の魚介類、羽黒産の山伏ボーク、地野菜など地元のおいしくて安全な素材を使い、シェフが腕をふるっている。

自学自習と個性を重んじた学舎

庄内藩校 致道館 (しょうないはんこう ちどうかん)

文化2 (1805) 年庄内藩九代藩主、酒井忠徳公が創設。講堂などが当時を偲ばせる。

鶴岡市馬場町11-45 TEL.0235 (23) 4672



10歳から30歳前後まで、多くの舎生が学んだ

クラゲに癒される静かな時間

加茂水族館 (かもすいぞくかん)

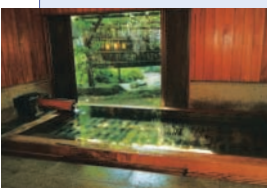
庄内浜に生息する魚や庄内に生息する淡水魚、世界一のクラゲの展示を誇る水族館。常時20種類以上のクラゲを展示している。ウミネコの餌付けやアシカのショーもある。

鶴岡市今泉字大久保656 TEL.0235 (33) 3036
HP: <http://webs.to/kamo-a>



パラオ・クリアレク産タコクラゲ属の一種。薄桃色などのカサが印象的

ギヤマンクラゲ。カサから長々と伸びる何本もの触手が、水の中でゆらゆら揺れる



さりと肌なじみのよい湯。朝風呂も気持ちいい

鶴岡市湯田川乙38 TEL.0235 (35) 2200
HP: <http://www.kameya-net.com/yudono/>



入浴後は広いロビーのゆったりしたソファで、庭を眺めてのんびり

手足も心も、ゆったり
美食と湯の宿
湯の庵



体によいものにこだわったメニュー
創作料理
水の食卓 百けん濠

鶴岡

鶴岡は徳川四天王の筆頭酒井忠次を祖とする酒井家を藩主として栄えた城下町。九代藩主が創設した藩校や、歴史的建築物も現存。今も市内のいたるところで、その面影を見ることが



羽黒山

羽黒山の山頂に至るおよそ2kmの参道の両側には樹齢300~600年の老木が茂る

遙かな歴史を仰ぐ

出羽三山神社 三神合祭殿 (でわさんざんじんじや さんじんごうさいでん)

月山、湯殿山、羽黒山の三神を合祀する社殿。萱葺木造建築物として日本最大級の国の重要文化財。

鶴岡市羽黒町手向字手向7
TEL.0235 (62) 2355 (出羽三山神社社務所)
HP: <http://www.dewasanzan.jp/>



ここにお参りすると、三山をお参りしたことになるといわれている

だだちゃは鶴岡だけ!!

だだちゃ豆

ただちゃ豆と名乗っていいのは鶴岡の枝豆だけ。収穫は9月半ばまで!



豆の風味 たっぶり!



ビールに最高!



だだちゃ=父親のこと。一番エライ(おいしい)豆がだだちゃ豆!